



平成17年2月8日

各位

会社名 三井海洋開発株式会社
代表者名 代表取締役社長 山田 健司
(コード番号: 6269)
問合せ先 経理部長 金山 一雄
電話番号 03-5800-6081 (代表)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成16年2月16日に公表した通期連結業績予想及び通期単独業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成16年12月期 連結業績予想数値の修正 (平成16年1月1日～平成16年12月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成16年2月16日発表)	60,000	3,200	2,200
今回発表予想(B)	51,000	3,700	2,200
増減額(B-A)	△9,000	500	0
増減率(%)	△15.0	15.6	-

(ご参考)

	売上高	経常利益	当期純利益
前期実績(平成15年12月期)	66,751	3,190	2,029

2. 平成16年12月期 単独業績予想数値の修正 (平成16年1月1日～平成16年12月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成16年2月16日発表)	27,000	1,500	850
今回発表予想(B)	19,400	2,100	1,100
増減額(B-A)	△7,600	600	250
増減率(%)	△28.1	40.0	29.4



(ご参考)

	売上高	経常利益	当期純利益
前期実績 (平成 15 年 12 月期)	39,473	1,422	795

3. 修正の理由

売上高につきましては、新規プロジェクトの受注時期が予想よりも遅れたこと及び大型プロジェクトを年内に受注できなかったことが、工事進行基準によって計上する建造工事の売上高に影響しており、連結・単独ともに予想を下回る見込みとなりました。

利益面では、Langsa FPSOのチャーター契約再開が遅れたものの、既存プロジェクト建造工事の進捗率向上や利益率の高いその他工事が収益に貢献したこと、及びMOD EC International L. L. C. 社を100%出資子会社としたこと等が増益要因となって、経常利益は計画値を上回り、当期純利益は予想通りとなる見込みであります。

なお、配当金につきましては、公表のとおり1株あたり3円75銭の期末配当を実施し、中間配当とあわせて通期で1株あたり7円50銭とすることを予定しております。

以 上